

今年も熱い戦いを

## 沼田町長杯争奪パークゴルフ大会

7/4

町民パークゴルフ場において、第18回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会が開催されました。

この日は、旭川市・砂川市・苫前町など道内各地から約100名のパークゴルフ愛好者が集まり、晴天の中、熱戦が繰り広げられました。また、この大会は18回の歴史を重ねていることから、顔なじみも多く、熱戦の中にも親睦が図られる大会となりました。



チーム・町民が一丸となって

## 町民体育祭

7/7

快晴のなか、恒例行事である、第46回町民体育祭が小学校グラウンドで開催されました。

全8チームの参加者が、旗手を先頭にグラウンドに入場し、開会式では大会長である横山町長から「この町民体育祭を通じて地域の親睦を深め、一致団結し、まちづくりにつなげていきましょう。」と挨拶があり、今年は「綱引き」や「組別リレー」を含めた5種目で点数を競いあいました。

結果は緑組が優勝し、第41・42・44回（第43・45回雨天中止）と合わせて4大会連続優勝となりました。



灯りを楽しんで

## 和風園にも夏の風物詩「ほたる」

7/9

沼田町の夏の風物詩であるホタルが、今年もほろしん温泉ほたる館付近で観光客を癒していますが、今回、養護老人ホーム和風園の利用者にもホタルの灯りを楽しんでもらおうと、沼田町ホタル研究会（野 道夫会長）が研究会で育てたホタルを持ち込みました。

この試みは、毎年行われており、利用者が楽しみにしています。

幅50cmほどのカゴの中には、約20匹ほどのホタルが飛び交い、利用者は野会長からホタルについて分かりやすい説明を受け「昔は、田舎に行くところどこにでもいたよね」などと昔を懐かしんでいました。



安全安心を守るため

## 沼田消防演習

7/10

役場前駐車場において、深川地区消防組合沼田消防団（大原正己団長）による消防演習が行われました。

開会式で横山町長から「日頃より地域住民の安全安心を守るため尽力いただいていることに感謝申し上げます。日本各地で地震、大雨等による被害が多発しており、本町では地域防災力の強化を推進してまいります。」と挨拶がありました。

演習では消防団員による規律訓練や消火活動の基本となるポンプ操法や、模擬火災訓練等を行い、日頃の訓練の成果を披露していました。



連携して地域を守ります

## 夜高パトロール隊出動式

7/11

沼田町夜高パトロール隊（橋田賢吾隊長）の出動式が小学校駐車場において実施されました。

夏の交通安全運動に合わせ、自治振興協議会・交通安全協会・防犯協会の3団体が連携し、事件事故の多発期に街頭啓発パトロールを行い交通安全・防犯を呼びかけます。

沼田町防犯協会沼田支部 堀田輝幸支部長は、「町民の安全のため、より一層意識を高め、各団体が連携して地域の安全を守っていききたい。」と挨拶があり、隊員は、出動式のあとそれぞれの車両に乗車し、町内パトロールへと向かいました。



順調に育っているかな？

## メロン生育状況見学

7/12

沼田小学校（疋田博和校長）4年生14名が、6月に定植を行ったメロンの生育状況見学を行いました。

児童は、農天気会の会（藤村富士子代表）から現在のメロンの状況や、今後の収穫までの工程について説明を受け、自分たちで植えたメロンが順調に育っている事を確認し、これから秋の収穫に向けて更に大きく、美味しく実ることを心待ちにしていました。



今年も賑わいました

## ほたる祭り

7/13

毎年恒例のほたる祭りが、ほろしん温泉ほたる館で始まりました。

この日は、夜高あんどん祭りを盛り上げている、沼田夜高太鼓のメンバー約15名の演奏で幕開けされ、その迫力ある演奏に会場にいる来場客が釘付けになり、会場はたちまち人であふれ返りました。

その後、帯広市出身で韓国在住のギター奏者、畑秀司さんが演奏するエリッククラプトンなどの名曲を会場にいるお客様が聞き入り、途中、歌声サークルやウクレレサークルとのコラボで、会場は一気に盛り上がりました。



雪中サクラも登場！

## まちなか賑わい夕市&とむとむ屋台

7/19

新鮮野菜や屋台などが並ぶ、本年初めての「まちなか賑わい夕市&とむとむ屋台」が、石狩沼田駅前とむとむ広場で開催されました。

会場では、町内産の野菜の販売や、屋台も並び多くのお客様で賑わい、買い物をしたお客様に抽選会も行われ、町内商店で買い物できる商品券が当たると、大きな歓声が上がっていました。

その他会場には、雪の科学館で保存し開花時期を遅らせた「雪中サクラ」もテーブルに飾られ、季節はずれの桜にこども園に通う幼児も「きれいだね。」と親子で桜を楽しんでいました。



一人でも多く沼田町知ってもらえれば

## クラーク記念国際高校で企業説明会

7/26

クラーク記念国際高校キャンパスで、本町の企業を紹介し、一人でも多くの雇用につなげる事を目的とした町主催の合同企業説明会を開催しました。

通信機器の企画などを手がける「ハイテクインター(株)」のほか「JA北いづき」、「旭寿園」の担当者が、業務の実体験や魅力など細かなことまでわかりやすく伝え、参加した生徒は「さまざま職種があることを知ることができた」など感想を述べていました。



雪や動物とふれあう！

## 町民いこいの広場

7/26

夏の恒例行事、沼田町商工会青年部(菅岡宣行部長)主催の第45回町民いこいの広場が開催されました。

雨天のため、会場を町民会館に移して開催されましたが、開園式で菅岡部長から「子どもたちみんな楽しんでいってください」と挨拶のあと、お宝まきが行われました。

会場には、利雪研究会による雪遊びや移動動物園のコーナーが設置され、子どもたちは季節はずれの雪や動物とのふれあいを楽しんでいました。

また、町民会館から近い「子育て交流広場 えがお」で休憩したり遊んだりして時間を過ごす家族も多く、イベント会場と福祉施設の相乗効果が生まれていました。



更なる発展を願い

## 令和元年度北空知管内農業委員研修会

7/26

北空知の農業委員が一同に会し知識を高める、令和元年度北空知管内農業委員研修会(北空知農業委員会連絡協議会主催)が、ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

冒頭、菊入会長の挨拶のあと、横山町長から「日頃の農業委員さんのご活躍に感謝いたします。豊穰の秋を迎えることを願いたい」と歓迎の言葉を述べられました。

その後の講演は、北海道農業会議の職員を講師に「農地移動に伴う新たな税制度等について」と題して行われ、譲渡所得の特別控除の仕組みなどについて会場にいる参加者は、熱心に聞き入っていました。

